

株主メモ (証券コード：2911)

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日 3月31日
中間配当金受領株主確定日 9月30日
定時株主総会 毎年6月に開催
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話 0120-094-777 (通話料無料)

公告方法 電子公告
単元株式数 100株
上場証券取引所 東京証券取引所市場第二部

【株式に関するお手続きについて】

1. 住所変更、単元未満株式の買取などのお申し出

証券会社に口座のある株主様 ⇨ 株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。

特別口座をお持ちの株主様 ⇨ 特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

2. 未受領の配当金の支払いのお申し出

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社に口座(特別口座)を開設しております。特別口座についてのご照会等の各種お申し出は、上記連絡先をお願いいたします。

おすすめレシピ



しまじろうのなかよしとうや豆腐

とうや豆腐のポトフ

調理時間 20分
カロリー 297kcal (1人分)
塩分 1.6g (1人分)

アレルギー情報
特定原材料 ▶ 小麦、乳
特定原材料に準ずるもの ▶ 牛肉、大豆、鶏肉、豚肉

※アレルギー情報はご使用の原材料表示もご確認ください。

材料 2人分

しまじろうのなかよしとうや豆腐6個
キャベツ1/4個
にんじん1本
じゃがいも1個
玉ねぎ1個
ソーセージ4本
水600cc
固形コンソメ1個
ローリエ1枚
ブロッコリー1/2個
ミニトマト4個
塩・こしょう少々

作り方

- 鍋に①を入れ、水、コンソメ、ローリエを加えて野菜に火が通るまで煮る。
- とうや豆腐を水で戻し、水気を絞る。
- ブロッコリー、ミニトマト、とうや豆腐を加え、さらに5分煮て塩・こしょうで味をととのえる。

このレシピで使っている商品

しまじろうのなかよしとうや豆腐



しまじろうと仲間たちのかわい絵(焼印)が入ったとうや豆腐です。お子様の成長に欠かせない鉄分・カルシウムがたっぷり含まれています。添付の粉末調味料は、お子様にも安心の化学調味料無添加。電子レンジでたったの5分、忙しいママの味方です。

とうや豆腐でおいしく健康に!

旭松食品のおすすめレシピのご案内

旭松食品のとうや豆腐を使ったレシピを、豊富に取り揃えております。毎日の献立にお役立てください。

旭松食品 おすすめレシピ 検索 <https://www.asahimatsu.co.jp/recipe/>



UD FONT

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



この冊子は、FSC®認証紙と、環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています。

第71期中間(第2四半期)報告書

2020年4月1日 ▶ 2020年9月30日

 旭松食品株式会社

Asahimatsu Foods Co., Ltd.

▶ 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度の新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様、およびご家族・関係者の皆様に謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご回復を心よりお祈り申し上げます。また、医療機関に従事されている方々をはじめ、感染拡大防止に日々ご尽力されている皆さまに深く感謝申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年12月

代表取締役社長 **木下 博隆**



当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延の影響により極めて厳しい状況となりました。経済活動の再開と感染防止の両立が求められるなか、ウイズコロナの新たな活動を模索しており、景気の先行きが見通しにくい状況が続きました。

食品業界におきましては、消費者の安全・安心への関心が益々高まるなか、食品衛生法改正により本年6月に「食品等事業者」へのHACCP（ハサップ）の導入が義務付けられ、一段と高い品質・衛生管理体制の整備が求められております。また、経営面では、少子化が進み量的な拡大が見込めない一方、製造コストの増加傾向が今後も強まっていくものと思われます。とりわけ、輸入原材料などに多くを依存していることによる為替変動リスクに晒されているほか、人件費や物流コストの上昇など負担は益々増大しております。なお、新型コロナウイルス感染症蔓延の影響は徐々に薄まっておりますが、消費者の外出自粛ムードの継続により在宅の長期化が進み、一般家庭用商材については巣ごもり消費が継続しています。

このような状況のなか、当社グループでは、HACCPを包括した食品安全の国際規格FSSC22000の認証取得及びバージョンの更新を引き続き実施しており、品質の維持・向上や合理化のための設備投資を継続的かつ積極的に行っております。さらに、新型コロナウイルス感染症の影響については、農林水産省より食料安定供

給の観点から事業継続のガイドラインが発信されており、当社グループでは感染予防に十分な対策を取り、市場への円滑な商品提供に万全を期しております。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、従来の営業活動が制限されるなか、売上高は好調だった前年度には及ばず、39億5千5百万円（前年同期比6.3%減）となりました。利益面では、経費削減が進み、営業利益は1億8百万円（同5.9%増）、経常利益は前年度に発生した食品事故を含む受取保険金計上があったため、1億9千8百万円（同64.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億3千4百万円（同104.4%増）となりました。

部門別概況は、次のとおりであります。

【凍豆腐】

凍豆腐では、引き続き市場拡大・活性化を図るべく活動してまいりました。とりわけ、当社グループの食品研究所にて健康機能性についての研究を推進し、乳児アトピー性皮膚炎改善の効果検証を発表したほか、高野豆腐や高野豆腐のおからパウダーの食後血糖値抑制効果について発表するなど製品価値の訴求に努めてまいりました。しかし、売上高は業務用商材において、緊急事態宣言による外食等の制限や全国一斉臨時休校による学校給食の中止を受け、非常に厳しい状況が継続しており、一般家庭用商材については巣ごもり消費が継続しているものの、メディアでの紹介などで好調であった前年同期には及ばず、19億3千3百万円（同5.6%減）となりました。なお、毎年11月3日を「高野豆腐の日」と定め、より一層業界を挙げて普及活動に努めております。

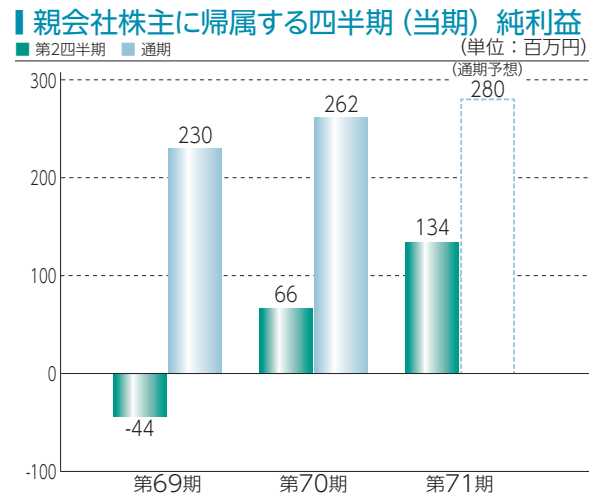
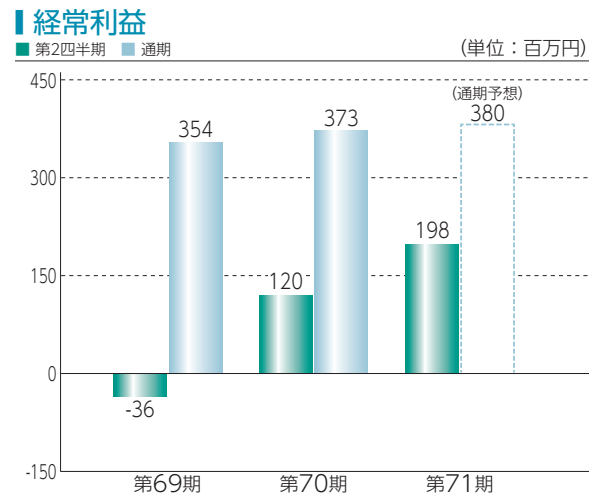
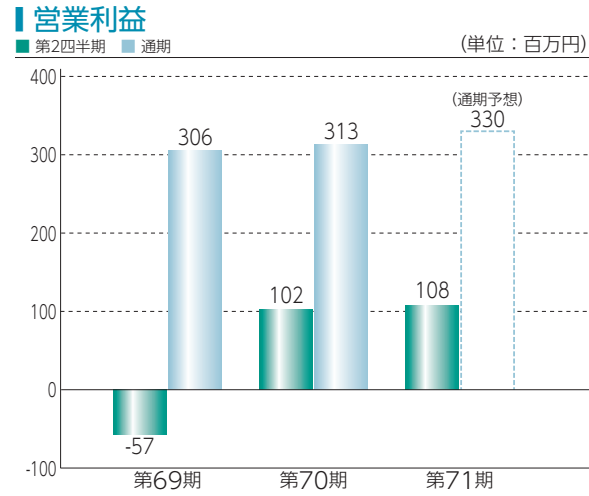
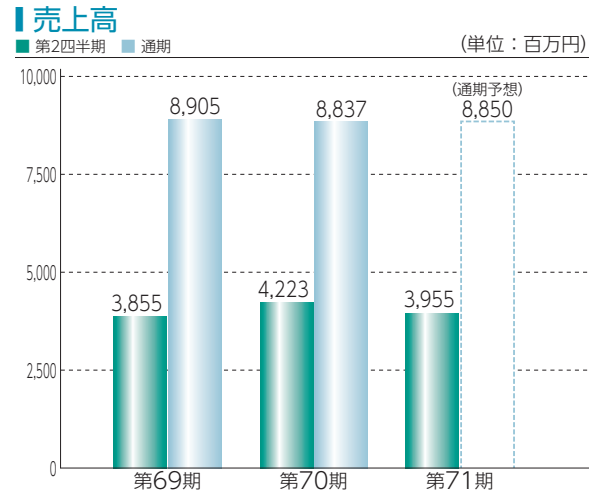
【加工食品（即席みそ汁等）】

加工食品では、単品収益管理の徹底により不採算アイテムの改廃を進め収益力の改善に引き続き努めております。また、大手コンビニエンスストアと共同でカップ入りタイプの新商品開発の取り組みを行いました。しかし、袋入りタイプの市場における価格競争などは依然激しく、収益性が悪化した商品の改廃を進めたことにより、売上高は10億2千6百万円（同8.8%減）となりました。

【その他食料品】

その他食料品では、売上高は9億9千6百万円（同5.2%減）となりました。中でも主力の医療用食材につきましては、長期化する新型コロナウイルス感染症拡大防止対策などによる影響から、病院や介護施設・給食会社などでの需要減を受け、低調に推移いたしました。

▶ 第2四半期連結業績の推移



▶ 第2四半期決算概要

連結貸借対照表

単位：千円 (未満切捨)

科目	前第2四半期 (2019年9月30日)	当第2四半期 (2020年9月30日)	前期 (2020年3月31日)
資産の部			
流動資産	4,783,012	4,625,737	4,697,666
固定資産	5,216,602	5,340,200	5,189,726
有形固定資産	4,509,696	4,517,189	4,501,701
無形固定資産	75,464	155,009	92,548
投資その他の資産	631,441	668,001	595,477
資産合計	9,999,615	9,965,938	9,887,393
負債の部			
流動負債	2,019,850	1,954,114	1,831,723
固定負債	1,155,827	876,409	1,074,843
負債合計	3,175,677	2,830,524	2,906,566
純資産の部			
株主資本	6,834,036	7,130,911	7,030,770
資本金	1,617,844	1,617,844	1,617,844
資本剰余金	1,632,423	1,632,423	1,632,423
利益剰余金	3,750,277	4,024,130	3,947,011
自己株式	△166,508	△143,487	△166,508
その他の包括利益累計額	△54,337	△39,836	△94,331
その他有価証券評価差額金	△104,658	△80,381	△142,922
為替換算調整勘定	50,321	40,544	48,591
非支配株主持分	44,237	44,339	44,387
純資産合計	6,823,937	7,135,413	6,980,826
負債純資産合計	9,999,615	9,965,938	9,887,393

連結損益計算書

単位：千円 (未満切捨)

科目	前第2四半期 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	前期 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)
売上高	4,223,409	3,955,550	8,837,154
売上原価	2,957,031	2,802,126	6,180,953
売上総利益	1,266,377	1,153,424	2,656,200
販売費及び一般管理費	1,163,884	1,044,889	2,342,687
営業利益	102,492	108,535	313,512
営業外収益	22,803	94,750	71,201
営業外費用	5,064	5,279	11,203
経常利益	120,232	198,006	373,510
特別利益	—	748	—
特別損失	11,314	14,067	75,820
税金等調整前四半期(当期)純利益	108,917	184,688	297,690
法人税、住民税及び事業税	9,964	29,640	30,635
法人税等調整額	32,729	19,263	3,755
四半期(当期)純利益	66,224	135,784	263,299
非支配株主に帰属する 四半期(当期)純利益	206	845	548
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	66,017	134,939	262,750

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：千円 (未満切捨)

科目	前第2四半期 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	前期 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	242,062	337,822	679,986
投資活動によるキャッシュ・フロー	△275,322	△337,205	△678,892
財務活動によるキャッシュ・フロー	△390,934	△111,524	△357,437
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,978	△5,402	△9,448
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△430,173	△116,310	△365,793
現金及び現金同等物の期首残高	1,429,926	1,064,133	1,429,926
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	999,752	947,822	1,064,133

トピックス

研究成果を発表

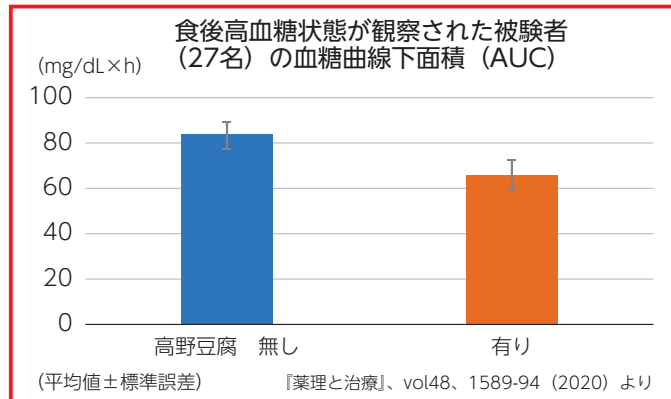
血糖値スパイク抑制効果の新発見！

食後の急激な血糖値上昇（いわゆる血糖値スパイク）は、糖尿病へ進展するリスクの一つとされています。

今回の研究により高野豆腐には、この食後の血糖値上昇を緩やかにする効果があることを新たに発見しました。

これまで高野豆腐を食べることによって糖尿病予防・改善効果があることを報告してきましたが、そのメカニズムの一つの解明に繋がったと考えております。

共同研究者である愛知みずほ大学 佐藤祐造 特別教授は、「血糖値スパイクは糖尿病発症に関係がありますが、動脈内膜機能とも関連があり、動脈硬化との関連も注目されています。従って、高野豆腐は動脈硬化症の予防にも役立つことも期待されます」とコメントされています。



臨床のための総合医療情報誌『薬理と治療』、2020年9月号にて、愛知みずほ大学大学院・輝山会記念病院・旭松食品株式会社の共同研究である「凍り豆腐の食後高血糖（血糖値スパイク）抑制効果」が掲載されました。

会社の概要 (2020年9月30日現在)

商号 旭松食品株式会社
ASAHIMATSU FOODS CO.,LTD.

本店 長野県飯田市駄科1008番地
本社 大阪市淀川区田川三丁目7番3号
設立 1950年12月19日
資本金 1,617,844,105円
関連会社 旭松フレッシュシステム株式会社
青島旭松康大食品有限公司
青島旭松康大進出口有限公司

従業員数 グループ人員：333名
当社人員：237名

主な事業内容 大豆加工製品の製造及び販売
主要製品 家庭用凍豆腐・業務用凍豆腐、
即席みそ汁・スープ類、
医療用食材等

主要な拠点
本店 長野県飯田市駄科1008番地
本社 大阪市淀川区田川三丁目7番3号
支店 東日本支店（東京都中央区）
西日本支店（大阪市淀川区）

営業所 仙台営業所（宮城県）
名古屋営業所（愛知県）
飯田営業所（長野県）
岡山営業所（岡山県）
福岡営業所（福岡県）

工場 天竜工場・飯田工場・伊那工場・
高森工場・旭松バイオセンター
（以上 長野県）

研究所 食品研究所（長野県）

ホームページアドレス <https://www.asahimatsu.co.jp/>

取締役及び監査役 (2020年9月30日現在)

代表取締役社長 木下博隆

取締役 蒲田充浩
経営企画部長

取締役 村澤久司
研究開発統括部長
兼 研究所長

取締役(社外) 藤森明仁

取締役(社外) 田中健一郎

常勤監査役 佐々木寛雄

監査役(社外) 伊坪眞

監査役(社外) 狩野拓一